NPO 法人

松江あけぼの会 だより 令和5年10月発行

発行:特定非営利活動法人松江あけぼの会

- ★就労継続支援B型 松江あけぼの作業所
- ★地域活動支援センターあけぼの

(住所:松江市西川津町2652-13)

電話:0852-27-7745 FAX : 0852 - 61 - 0007

#### 収穫の夏を終えて・・・

今年は昨年以上に暑い夏となりましたが、7月・8月と順調にブルーベリーの収穫が進みました。 今年も同じ B 型就労支援事業所の「るぴなす」に収穫作業を依頼しました。「るぴなす」への依頼も3 年目となり、「るぴなす」の利用者さんにとっても、ブルーベリーの収穫は大切な作業の一つになって いるようです。

今年は、市成 148.37 kg、大根島 223.04 kg、合計 371.41 kgの収穫量でした。6月で本庄農園の栽培 管理の受託を終了したので、昨年より全体の収穫量は減りましたが、2つの農園での収穫量としては まずまずだと思います。また、大根島農園のあけぼの作業所が植えた苗が順調に育っており、来年は さらなる収穫が望めそうです。

## あけぼの作業所



今年は、賛助会員4組と放課後デイサービス2か所からブルー ベリー狩りの申し込みがあり、大根島の農園で5日間実施しまし た。熱中症を心配するような暑い中でしたが、参加した皆さんは とても喜んで採っておられました。

作業所では、収穫作業に携わる利用者が少ないので、多くの利 用者に収穫の喜びを味わってほしいと、今年もブルーベリー狩り を計画しました。いつも選別作業をしているブルーベリーがたく さん実をつけているのを見て、夢中になって収穫されました。

この時期しか販売していない生食用は、今年もテルサの福祉シ ョップや県庁のチャレンジショップでたくさん販売しました。ま た、千酌の朝市やしらかた楽市、ビフレの物品販売会などにも出 品し、ジャムとともにたくさんの方に購入いただきました。





#### 島大より2名の実習生さん

島根大学人間科学部の学生さん2名が、精神保健 福祉士の受験資格を取得するために、8月~9月に 12日ずつ実習に来られました。共に作業をしたりお 話をされたりと、二人ともとても熱心でした。

あけぼの作業所での経験が、今後に生かされること を願っています。

#### 二中の生徒さんが実習

9月20日と10月4日、6日に二中の生徒さん2 名が作業所で職場実習をされました。緊張しながら のスタートでしたが、二人とも難しい箱折りの作業 もどんどんこなされ、すっかりあけぼのの戦力とな っておられました。地活の芋ほりやお月見会にも参 加され、交流を深められました。

#### 当事者交流会に参加

6/16 に松江市精神障がい者 家族会協議会事業の当事者交 流会が3年ぶりに開催され、 あけぼのから5名の利用者が 参加しました。山陰落語の会 の方による落語と○×クイズ



を楽しまれ、他事業所の方との交流にもなりました。

#### 防災訓練を実施

洪水時の避難確保計画に基づき、今年も6/20に 防災訓練を実施しました。防災教育として気象庁 の DVD で避難の仕方を学んだ後、避難場所の川津 公民館まで避難訓練を実施しました。一人一人が 自然災害への備えを考える機会となりました。

また、8月には職員研修で救急救命講習を受け、 心肺蘇生法や AED の使用方法を学びました。

## 地活あけぼの



新型コロナウイルスが 5 類に移行したこともあり、今年は七夕会でのそうめん流しやお月見会での 団子作りも復活し、みんなで季節を感じながら楽しみました。夏野菜もたくさん収穫でき、煮つけや 炒め物にしたり、復活したみそ汁の日の具にしたりして味わいました。

地活を作業所の利用者だけではなく、もっと地域の障がい者の方に利用していただけるよう、いろ いろな方面に呼び掛けているところです。お近くに、「社会とつながりを持ちたい」「居場所がほしい」 という方がおられたら、是非声をかけてみてください。

#### 8/8 七夕会

松江のフーテンの寅さんこと 長澤さんを招いて…いろいろ なパフォーマンスを披露!







# 壁面掲示で季節を感じて・・・



収穫した 畑の夏野菜











### 10/6 お月見会



粉



団子に丸め て・・・ゆで て、できあが





ているなんて わからんね~